

## 修士課程

### 1. 履修上の注意

#### (1) 修了所要単位

科目区分	修了所要単位	注意事項
学籍科目	4 単位以上	学籍上の所属専攻の設置科目
必修科目	12 単位以上	下記のとおり履修すること 国際日本学合同演習 2 単位 (1 年次) 国際日本学合同演習 2 単位 (2 年次) 国際日本学演習 I・II 計 4 単位 (1 年次) 国際日本学演習 I・II 計 4 単位 (2 年次) ※国際日本学演習 I・II は、指導教員担当の科目が必修科目となります。
国際日本学基幹科目	8 単位以上	必修科目、国際日本学基幹科目、国際日本学関連科目で合計 20 単位以上を履修のこと 必修科目で 12 単位を超えた場合は、国際日本学基幹科目として認定する
国際日本学関連科目		
他専攻・他研究科科目	単位数制限なし	履修する場合は、他専攻、他研究科のシラバスを参照のこと
修士論文	—	論文の審査ならびに最終試験に合格すること
合計	30 単位以上	

#### (2) カリキュラムおよび履修上の指示

##### ① 必修科目の履修について

「国際日本学演習 I・II」計 4 単位と「国際日本学合同演習」2 単位を合わせた合計 6 単位を、1 年次、2 年次それぞれの年次で履修することによって 12 単位が満たされます。「国際日本学合同演習」は 1 科目しかありませんので、1 年度に 1 科目 2 単位しか修得できません。「国際日本学演習 I・II」は専任教員の数だけありますので何科目履修してもかまいませんが、指導教員の「国際日本学演習 I・II」以外は国際日本学基幹科目として換算されます。

なお、「国際日本学合同演習」では毎年度 1 回ずつ、修士論文執筆に向けた中間発表を行ってまいります。

##### ② 学籍科目の履修について

学籍科目は、自身の学籍上の所属専攻（人文科学研究科の各専攻）が設置する科目から履修してください。人文科学研究科の各専攻の設置科目のうち、国際日本学関連科目として合同開講されている科目も学籍科目として認められます。

学籍科目の履修登録は、自身の学籍上の所属専攻の時間割表に記載されている授業コードで登録してください。国際日本学インスティテュートの時間割表に記載されている授業コードで登録した場合は学籍科目として集計されません。

③「日本語論文作成実習Ⅰ・Ⅱ」「日本語論文作成基礎AⅠ～Ⅳ」「日本語論文作成基礎BⅠ～Ⅳ」の履修について

- ・標記科目は留学生を対象とします。留学生は1年次に必ず履修してください。
- ・標記科目を履修する場合、4月のオリエンテーション期間中に実施されるプレースメントテストを受けてください。その成績により、「日本語論文作成実習Ⅰ・Ⅱ」「日本語論文作成基礎AⅠ～Ⅳ」「日本語論文作成基礎BⅠ～Ⅳ」のいずれを履修するかが決まります。
- ・「日本語論文作成実習」を履修することになった学生はそのⅠとⅡを、「日本語論文作成基礎A」を履修することになった学生はそのⅠ～Ⅳを、「日本語論文作成基礎B」を履修することになった学生はそのⅠ～Ⅳを、それぞれ指定されたクラスで受講してください。「日本語論文作成実習」「日本語論文作成基礎A」「日本語論文作成基礎B」を組み合わせたかたちでの履修はできません。
- ・秋学期に入学する研修生、委託研修生、特別研修生等は標記科目を履修することができません。日本語作文にかかわる授業の履修を希望する場合、「日本文学・国際日本学論文作成基礎実習」（日本文学専攻・国際日本学インスティテュートにおいて開講）を履修してください。  
標記科目は、研究科共通科目「日本語論文作成AⅠ～Ⅳ」、「日本語論文作成BⅠ～Ⅳ」とは異なる科目です。研究科共通科目を履修しても修了所要単位には含まれないのでご注意ください。

④「国際日本学論文作成実習（英語）Ⅰ・Ⅱ」について

国際日本学インスティテュートでは、修士論文に論文要旨の英訳を添付することを義務づけています。学術的な文章を英語で表現する力を身につけるためにも、履修することを推奨します。

⑤「日本文学・国際日本学基礎演習」「日本文学・国際日本学論文作成基礎実習」の履修について

標記科目は、秋学期に入学する研修生、委託研修生、特別研修生を主な対象とします。学術的な文章を英語で表現する力を身につけるためにも、履修することを推奨します。

⑥その他注意事項

他専攻の学生を受け入れない科目もありますので、他専攻・他研究科の科目を履修する場合は、指導教員の指導を仰いでください。

## 2. 授業科目担当者一覧

【連続】：前年度までに履修して単位を修得した科目を今年度もう一度履修すること。

【重複】：同じ年度内に、同じ名前の科目を複数履修すること。

【他専攻】：他専攻の学生が履修可能な科目。

授業科目	担当教員名	単位	連続	重複	他専攻	備考
＜必修科目・国際日本学演習＞						
国際日本学演習Ⅰ	西塚俊太	2	○	○(注)	○	哲学専攻と合同： 日本思想史研究Ⅰ-1
国際日本学演習Ⅱ	西塚俊太	2	○	○(注)	○	哲学専攻と合同： 日本思想史研究Ⅰ-2
国際日本学演習Ⅰ	伊海孝充	2	○	○(注)	○	日本文学専攻と合同： 日本中世文芸演習A
国際日本学演習Ⅱ	伊海孝充	2	○	○(注)	○	日本文学専攻と合同： 日本中世文芸演習B
国際日本学演習Ⅰ	遠藤星希	2	○	○(注)	○	日本文学専攻と合同： 中国文学A
国際日本学演習Ⅱ	遠藤星希	2	○	○(注)	○	日本文学専攻と合同： 中国文学B
国際日本学演習Ⅰ	王安	2	○	○(注)	○	日本文学専攻と合同： 日本語学演習ⅡA
国際日本学演習Ⅱ	王安	2	○	○(注)	○	日本文学専攻と合同： 日本語学演習ⅡB

授業科目	担当教員名	単位	連続	重複	他専攻	備考
国際日本学演習Ⅰ	尾谷昌則	2	○	○(注)	○	日本文学専攻と合同： 日本語学演習ⅠA
国際日本学演習Ⅱ	尾谷昌則	2	○	○(注)	○	日本文学専攻と合同： 日本語学演習ⅠB
国際日本学演習Ⅰ	小秋元 段	2	○	○(注)	○	日本文学専攻と合同： 日本文芸特殊研究ⅡA
国際日本学演習Ⅱ	小秋元 段	2	○	○(注)	○	日本文学専攻と合同： 日本文芸特殊研究ⅡB
国際日本学演習Ⅰ	小林 ふみ子	2	○	○(注)	○	日本文学専攻と合同： 日本文芸特殊研究ⅢA
国際日本学演習Ⅱ	小林 ふみ子	2	○	○(注)	○	日本文学専攻と合同： 日本文芸特殊研究ⅢB
国際日本学演習Ⅰ	坂本 勝	2	○	○(注)	○	日本文学専攻と合同： 日本文芸特殊研究ⅠA
国際日本学演習Ⅱ	坂本 勝	2	○	○(注)	○	日本文学専攻と合同： 日本文芸特殊研究ⅠB
国際日本学演習Ⅰ	間宮厚司	2	○	○(注)	○	日本文学専攻と合同： 日本語学原典研究A
国際日本学演習Ⅱ	間宮厚司	2	○	○(注)	○	日本文学専攻と合同： 日本語学原典研究B
国際日本学演習Ⅰ	本塚 亘	2	○	○(注)	○	日本文学専攻と合同： 日本文芸特殊研究ⅣA
国際日本学演習Ⅱ	本塚 亘	2	○	○(注)	○	日本文学専攻と合同： 日本文芸特殊研究ⅣB
国際日本学演習Ⅰ	椎名美智	2	○	○(注)	○	英文学専攻と合同： 英語学特殊研究第一 (英文法・文体論・語用論)A
国際日本学演習Ⅱ	椎名美智	2	○	○(注)	○	英文学専攻と合同： 英語学特殊研究第一 (英文法・文体論・語用論)B
国際日本学演習Ⅰ	松本 劍志郎	2	○	○(注)	○	史学専攻と合同：日本近世史演習Ⅰ
国際日本学演習Ⅱ	松本 劍志郎	2	○	○(注)	○	史学専攻と合同：日本近世史演習Ⅱ
国際日本学演習Ⅰ	伊藤 達也	2	○	○(注)	○	地理学専攻と合同：人文地理学演習Ⅰ
国際日本学演習Ⅱ	伊藤 達也	2	○	○(注)	○	地理学専攻と合同：人文地理学演習Ⅱ
国際日本学演習Ⅰ	小原 丈明	2	○	○(注)	○	地理学専攻と合同： 社会経済地理学演習Ⅰ
国際日本学演習Ⅱ	小原 丈明	2	○	○(注)	○	地理学専攻と合同： 社会経済地理学演習Ⅱ
国際日本学演習Ⅰ	米家 志乃布	2	○	○(注)	○	地理学専攻と合同：歴史地理学演習Ⅰ
国際日本学演習Ⅱ	米家 志乃布	2	○	○(注)	○	地理学専攻と合同：歴史地理学演習Ⅱ
国際日本学演習Ⅰ	片岡 義晴	2	○	○(注)	○	地理学専攻と合同：地域社会論演習Ⅰ
国際日本学演習Ⅱ	片岡 義晴	2	○	○(注)	○	地理学専攻と合同：地域社会論演習Ⅱ
国際日本学演習Ⅰ	安孫子 信	2	○	○(注)	○	
国際日本学演習Ⅱ	安孫子 信	2	○	○(注)	○	
国際日本学演習Ⅰ	岩川 ありさ	2	○	○(注)	○	
国際日本学演習Ⅱ	岩川 ありさ	2	○	○(注)	○	
国際日本学演習Ⅰ	謝 荔	2	○	○(注)	○	
国際日本学演習Ⅱ	謝 荔	2	○	○(注)	○	

授業科目	担当教員名	単位	連続	重複	他専攻	備考
国際日本学演習Ⅰ	水野和夫	2	○	○(注)	○	
国際日本学演習Ⅱ	水野和夫	2	○	○(注)	○	
国際日本学合同演習	尾谷昌則	2	○			
<国際日本学基幹科目>						
世界の日本論と日本学Ⅰ	リネペ・アンドレ	2	○		○	日本文学専攻と合同： 学際的文学論 A（文学の境界領域、文学と宗教等）
世界の日本論と日本学Ⅱ	リネペ・アンドレ	2	○		○	日本文学専攻と合同： 学際的文学論 B（文学の境界領域、文学と宗教等）
国際日本学論文作成実習（英語）Ⅰ	ヤナ・ウルバノヴァー	2	○		○	
国際日本学論文作成実習（英語）Ⅱ	ヤナ・ウルバノヴァー	2	○		○	
日本語論文作成実習Ⅰ	山中玲子	2	○		○	
日本語論文作成実習Ⅱ	山中玲子	2	○		○	
日本語論文作成基礎 AⅠ	幸田佳子	1	○		○	
日本語論文作成基礎 AⅡ	中島久朱	1	○		○	
日本語論文作成基礎 AⅢ	幸田佳子	1	○		○	
日本語論文作成基礎 AⅣ	中島久朱	1	○		○	
日本語論文作成基礎 BⅠ	高野愛子	1	○		○	
日本語論文作成基礎 BⅡ	中島久朱	1	○		○	
日本語論文作成基礎 BⅢ	高野愛子	1	○		○	
日本語論文作成基礎 BⅣ	中島久朱	1	○		○	
日本語の性格Ⅰ	滝浦真人	2	○		○	
日本語の性格Ⅱ	滝浦真人	2	○		○	
伝統文化と民衆世界Ⅰ	ヤナ・ウルバノヴァー	2	○		○	
伝統文化と民衆世界Ⅱ	横山泰子	2	○		○	
日本の思想・西欧の思想Ⅰ	安孫子 信	2	○		○	
日本の思想・西欧の思想Ⅱ	安孫子 信	2	○		○	
史料から読む琉球とアジアⅠ	得能壽美	2	○		○	
史料から読む琉球とアジアⅡ	得能壽美	2	○		○	

授業科目	担当教員名	単位	連続	重複	他専攻	備考
戦後沖縄と対外関係Ⅰ	明田川 融	2	○		○	
戦後沖縄と対外関係Ⅱ	明田川 融	2	○		○	
仏教思想と仏教美術Ⅰ	高橋 悠介	2	○		○	
仏教思想と仏教美術Ⅱ	高橋 悠介	2	○		○	
越境時代の日本文化Ⅰ	湯本 豪一	2	○		○	
越境時代の日本文化Ⅱ	湯本 豪一	2	○		○	
データ分析法Ⅰ	田中 邦佳	2	○		○	
データ分析法Ⅱ	田中 邦佳	2	○		○	
＜国際日本学関連科目・文学と言語＞						
日本文学・国際日本学基礎演習	小秋元 段	2				日本文学専攻と合同 ※特別研修生および修士課程1年生、 研修生のみ履修可
日本文学・国際日本学論文作成基礎実習	金子 広幸	2				日本文学専攻と合同 ※特別研修生および修士課程1年生、 研修生のみ履修可
近代の文芸批評Ⅰ	田中 和生	2	○		○	日本文学専攻と合同： 日本文芸批評史 A
近代の文芸批評Ⅱ	田中 和生	2	○		○	日本文学専攻と合同： 日本文芸批評史 B
神話と歌Ⅰ	坂本 勝	2	○		○	日本文学専攻と合同： 日本古代文芸原典研究 A
神話と歌Ⅱ	坂本 勝	2	○		○	日本文学専攻と合同： 日本古代文芸原典研究 B
平安時代の物語Ⅰ	加藤 昌嘉	2	○		○	日本文学専攻と合同： 日本古代文芸演習 A
平安時代の物語Ⅱ	加藤 昌嘉	2	○		○	日本文学専攻と合同： 日本古代文芸演習 B
書誌学と文献学Ⅰ	阿部 真弓	2	○		○	日本文学専攻と合同： 日本中世文芸原典研究 A
書誌学と文献学Ⅱ	阿部 真弓	2	○		○	日本文学専攻と合同： 日本中世文芸原典研究 B
能と楽劇Ⅰ	山中 玲子	2	○		○	日本文学専攻と合同：能楽作品研究 A
能と楽劇Ⅱ	山中 玲子	2	○		○	日本文学専攻と合同：能楽作品研究 B
江戸の文芸と文化Ⅰ	小林 ふみ子	2	○		○	日本文学専攻と合同： 日本近世文芸原典研究 A
江戸の文芸と文化Ⅱ	小林 ふみ子	2	○		○	日本文学専攻と合同： 日本近世文芸原典研究 B
江戸の思想史Ⅰ	高木 元	2	○		○	日本文学専攻と合同： 日本近世文芸演習 A
江戸の思想史Ⅱ	高木 元	2	○		○	日本文学専攻と合同： 日本近世文芸演習 B
日本語の歴史と現在Ⅰ	竹林 一志	2	○		○	日本文学専攻と合同： 日本語・日本文学の基礎 A
日本語の歴史と現在Ⅱ	竹林 一志	2	○		○	日本文学専攻と合同： 日本語・日本文学の基礎 B

授業科目	担当教員名	単位	連続	重複	他専攻	備考
現代日本語のしくみ I	前田直子	2	○		○	日本文学専攻と合同：日本語学特講 A
現代日本語のしくみ II	前田直子	2	○		○	日本文学専攻と合同：日本語学特講 B
沖縄文芸史 I	福寛美	2	○		○	日本文学専攻と合同：沖縄文芸史 A
沖縄文芸史 II	福寛美	2	○		○	日本文学専攻と合同：沖縄文芸史 B
女性文学 I	藤木直実	2	○		○	日本文学専攻と合同：女性文学 A
女性文学 II	藤木直実	2	○		○	日本文学専攻と合同：女性文学 B
文学と映画 I	越川道夫	2	○		○	日本文学専攻と合同： 文芸と視聴覚芸術 A
文学と映画 II	越川道夫	2	○		○	日本文学専攻と合同： 文芸と視聴覚芸術 B
文学と風土 I	林廣親	2	○		○	日本文学専攻と合同：文学と風土 A
文学と風土 II	林廣親	2	○		○	日本文学専攻と合同：文学と風土 B
表現と社会	内藤裕之	2	○		○	日本文学専攻と合同：表現と社会
編集理論	仲俣暁生	2	○		○	日本文学専攻と合同：編集理論
英語発音法 I	高橋豊美	2	○		○	英文学専攻と合同：英語発音法 A
英語発音法 II	高橋豊美	2	○		○	英文学専攻と合同：英語発音法 B
行動科学方法論 I	石川潔	2	○		○	英文学専攻と合同：言語科学方法論 A
西欧比較文学 I	松枝佳奈	2	○		○	英文学専攻と合同：比較文学研究 A
西欧比較文学 II	松枝佳奈	2	○		○	英文学専攻と合同：比較文学研究 B
＜国際日本学関連科目・歴史と思想＞						
西欧の思想 I	谷口力	2	○		○	哲学専攻と合同：哲学基礎研究 I
西欧の思想 II	平井靖史	2	○		○	哲学専攻と合同：哲学基礎研究 II
東北アジアの文化伝播 I - 1	阿部朝衛	2	○		○	史学専攻と合同： 日本考古学特殊研究 I
東北アジアの文化伝播 I - 2	阿部朝衛	2	○		○	史学専攻と合同： 日本考古学特殊研究 II
東北アジアの文化伝播 II - 1	小倉淳一	2	○		○	史学専攻と合同： 日本考古学特殊研究 III
東北アジアの文化伝播 II - 2	小倉淳一	2	○		○	史学専攻と合同： 日本考古学特殊研究 IV
東北アジアの文化伝播 III - 1	小倉淳一	2	○		○	史学専攻と合同：日本考古学演習 I
東北アジアの文化伝播 III - 2	小倉淳一	2	○		○	史学専攻と合同：日本考古学演習 II
東アジアの律令文化 I - 1	小倉慈司	2	○		○	史学専攻と合同：日本古代史演習 I
東アジアの律令文化 I - 2	小倉慈司	2	○		○	史学専攻と合同：日本古代史演習 II
東アジアの律令文化 II - 1	小倉慈司	2	○		○	史学専攻と合同：日本古代史演習 III
東アジアの律令文化 II - 2	小倉慈司	2	○		○	史学専攻と合同：日本古代史演習 IV
王権の政治文化 I	春名宏昭	2	○		○	史学専攻と合同：日本古代史研究 I 学部と合同：日本古代史
王権の政治文化 II	春名宏昭	2	○		○	史学専攻と合同：日本古代史研究 II 学部と合同：日本古代史科学 I

授業科目	担当教員名	単位	連続	重複	他専攻	備考
天皇制と政務・儀礼Ⅰ	山口 英 男	2	○		○	史学専攻と合同： 日本古代史特殊研究Ⅰ
天皇制と政務・儀礼Ⅱ	山口 英 男	2	○		○	史学専攻と合同： 日本古代史特殊研究Ⅱ
日本の歴史と宗教	及 川 亘	2	○		○	史学専攻と合同：日本史学研究Ⅱ
古文書から読む江戸社会・入門編Ⅰ	松 本 剣志郎	2	○		○	史学専攻と合同： 日本近世史料学研究Ⅰ 学部と合同：日本近世史料学Ⅰ
古文書から読む江戸社会・入門編Ⅱ	松 本 剣志郎	2	○		○	史学専攻と合同： 日本近世史料学研究Ⅱ 学部と合同：日本近世史料学Ⅱ
江戸の地方文化Ⅰ	西 沢 淳 男	2	○		○	史学専攻と合同： 日本近世史特殊研究Ⅲ
江戸の地方文化Ⅱ	西 沢 淳 男	2	○		○	史学専攻と合同： 日本近世史特殊研究Ⅳ
日本文化と西洋文化Ⅰ	森 田 貴 子	2	○		○	史学専攻と合同： 日本近代史特殊研究Ⅲ
日本文化と西洋文化Ⅱ	森 田 貴 子	2	○		○	史学専攻と合同： 日本近代史特殊研究Ⅳ
日本の近代と国際社会Ⅰ	長 井 純 市	2	○		○	史学専攻と合同：日本近代史研究Ⅰ 学部と合同：日本近代史
日本の近代と国際社会Ⅱ	長 井 純 市	2	○		○	史学専攻と合同：日本近代史研究Ⅱ 学部と合同：日本近代史料学
沖縄学入門Ⅰ	大 里 知 子	2	○		○	史学専攻と合同：沖縄学入門Ⅰ
沖縄学入門Ⅱ	大 里 知 子	2	○		○	史学専攻と合同：沖縄学入門Ⅱ
アーカイブズ学Ⅰ	宮 間 純 一	2	○		○	史学専攻と合同：アーカイブズ学Ⅰ
アーカイブズ学Ⅱ	宮 間 純 一	2	○		○	史学専攻と合同：アーカイブズ学Ⅱ
文書館管理研究Ⅰ	斎藤 勝・青木直己・ 葦名ふみ・新井浩史・ 岩壁義光・冨塚一彦	2	○		○	史学専攻と合同：文書館管理研究Ⅰ
文書館管理研究Ⅱ	長井純市・青木 陸・ 赤松道子・石橋崇雄・ 草野佳矢子・ 山田太造・渡辺浩一	2	○		○	史学専攻と合同：文書館管理研究Ⅱ
記録史料学研究Ⅰ	松 本 剣志郎	2	○		○	史学専攻と合同：記録史料学研究Ⅰ
記録史料学演習Ⅰ	松 本 剣志郎	2	○		○	史学専攻と合同：記録史料学演習Ⅰ
記録史料学研究Ⅱ	岩 壁 義 光	2	○		○	史学専攻と合同：記録史料学研究Ⅱ
記録史料学演習Ⅱ	岩 壁 義 光	2	○		○	史学専攻と合同：記録史料学演習Ⅱ
＜国際日本学関連科目・風土と民族＞						
日本の環境論Ⅰ	伊 藤 達 也	2	○		○	地理学専攻と合同：人文地理学研究Ⅰ
日本の環境論Ⅱ	伊 藤 達 也	2	○		○	地理学専攻と合同：人文地理学研究Ⅱ
日本の都市と産業Ⅰ	小 原 丈 明	2	○		○	地理学専攻と合同： 社会経済地理学研究Ⅰ
日本の都市と産業Ⅱ	小 原 丈 明	2	○		○	地理学専攻と合同： 社会経済地理学研究Ⅱ

授業科目	担当教員名	単位	連続	重複	他専攻	備考
日本の農業と農村Ⅰ	片岡義晴	2	○		○	地理学専攻と合同：地域社会論研究Ⅰ
日本の農業と農村Ⅱ	片岡義晴	2	○		○	地理学専攻と合同：地域社会論研究Ⅱ
地図の文化誌Ⅰ	米家志乃布	2	○		○	地理学専攻と合同：歴史地理学研究Ⅰ
地図の文化誌Ⅱ	米家志乃布	2	○		○	地理学専攻と合同：歴史地理学研究Ⅱ

※法政大学大学院学則の授業科目一覧表に記載のある科目で、上記一覧表に記載のない科目は、2020年度休講です。

(注) 異なる教員が担当している科目は、同じ年度に重複履修可能です。

### 3. 講義概要について

授業科目の講義概要および教員の主要研究業績については、Web シラバスを参照してください。

Web シラバス URL : <https://syllabus.hosei.ac.jp/>



## 博士後期課程

### 1. 履修上の注意

国際日本学インスティテュートでは、2017年度より、博士後期課程においてコースワークおよび科目の単位制を導入しました。これに伴い、2017年度以降入学者と2016年度以前入学者では修了要件が異なりますので、ご注意ください。

#### 【2017年度以降入学者】

##### (1) 修了要件

課程修了には、3年以上在学し、以下の修了所要単位を修得し、必要な研究指導を受けた上、博士論文の審査および最終試験に合格しなければなりません。

履修区分	修了所要単位	備考
必修科目	12単位	履修にあたっては、下記「(2) カリキュラムおよび履修上の指示」を参照のこと。
選択必修科目	8単位以上	
自由科目	修了要件外	
合計	20単位以上	

##### (2) カリキュラムおよび履修上の指示

###### ①必修科目の履修について

科目名	単位	履修上の注意
国際日本学研究Ⅰ	2	指導教員が担当する「国際日本学研究Ⅰ・Ⅱ」で修了所要単位を満たすこと。(修了所要単位に含めることができるのは12単位まで)
国際日本学研究Ⅱ	2	

###### ②選択必修科目の履修について

- 修士課程と合同で授業を行います(下表参照)。指導教員以外の教員が担当する科目から履修してください。指導教員が担当する科目は履修できません。
- 同一科目について、重複履修はできません。
- 選択必修科目の修了単位には、上記カリキュラム表に掲載する選択必修科目のほか、哲学専攻、日本文学専攻、英文学専攻、史学専攻、地理学専攻が開講する博士後期課程科目(論文指導科目を除く)で所要単位を満たすこと。なお履修できる科目は指導教員以外の教員が担当する科目とし、同一科目は一度しか履修できません。

科目名	合同科目名	単位
国際日本学特殊講義AⅠ	修士：アジアと日本Ⅰ	2
国際日本学特殊講義BⅠ	修士：日本語の性格Ⅰ	2
国際日本学特殊講義BⅡ	修士：日本語の性格Ⅱ	2
国際日本学特殊講義CⅠ	修士：伝統文化と民衆世界Ⅰ	2
国際日本学特殊講義CⅡ	修士：伝統文化と民衆世界Ⅱ	2
国際日本学特殊講義DⅠ	修士：日本の思想・西欧の思想Ⅰ	2
国際日本学特殊講義DⅡ	修士：日本の思想・西欧の思想Ⅱ	2
国際日本学特殊講義EⅠ	修士：史料から読む琉球とアジアⅠ	2
国際日本学特殊講義EⅡ	修士：史料から読む琉球とアジアⅡ	2
国際日本学特殊講義FⅠ	修士：戦後沖縄と対外関係Ⅰ	2
国際日本学特殊講義FⅡ	修士：戦後沖縄と対外関係Ⅱ	2
国際日本学特殊講義GⅠ	修士：仏教思想と仏教美術Ⅰ	2
国際日本学特殊講義GⅡ	修士：仏教思想と仏教美術Ⅱ	2

科目名	合同科目名	単位
国際日本学特殊講義H I	修士：越境時代の日本文化 I	2
国際日本学特殊講義H II	修士：越境時代の日本文化 II	2
国際日本学特殊講義J I	修士：データ分析法 I	2
国際日本学特殊講義K I	修士：データ分析法 II	2
国際日本学特殊講義L I	修士：サブカルチャー論 I	2
国際日本学特殊講義L II	修士：サブカルチャー論 II	2

### ③自由科目の履修について

修士課程設置科目は修了要件には含まれませんが、自由に履修することができます。他専攻が設置する修士課程設置科目についても同様です。

## 【2016 年度以前入学者】

### (1) 修了要件

2017 年度以降も修了要件に変更はありません。課程修了には、3 年以上在学し、論文指導科目を計 6 科目以上修得し、かつ必要な研究指導を受けた上で、博士論文の審査ならびに最終試験に合格しなければなりません。

### (2) カリキュラムおよび履修上の指示

#### ①論文指導科目の履修について

2016 年度まで開講していた論文指導科目は、2017 年度以降は開講しません。以下の表に従って履修してください。たとえば、1 年次に指導教員の開講する「国際日本学演習 I・II」を修得済みの方は、2 年次以降指導教員の開講する「国際日本学研究 I・II」を履修し修了要件を満たしてください。なお、授業科目の単位制の導入により 2017 年度より「国際日本学研究 I・II」はそれぞれ 2 単位科目となりますが、単位数による修了要件の計算はいたしません。

#### 《(旧) 2016 年度までの開講科目》 ※廃止科目

科目名	単位
国際日本学研究 I	—
国際日本学研究 II	—
国際日本学演習 I	—
国際日本学演習 II	—
国際日本学特殊研究 I	—
国際日本学特殊研究 II	—
国際日本学特殊講義 I	—
国際日本学特殊講義 II	—

#### 《(新) 2017 年度以降の開講科目》 ※新設科目

科目名	単位
国際日本学研究 I	2
国際日本学研究 II	2

#### ② 2017 年度新設科目について

修了要件外の科目として下記の科目を履修することができます。

科目名	合同科目名	単位
国際日本学特殊講義 A I	修士：アジアと日本 I	2
国際日本学特殊講義 B I	修士：日本語の性格 I	2
国際日本学特殊講義 B II	修士：日本語の性格 II	2
国際日本学特殊講義 C I	修士：伝統文化と民衆世界 I	2
国際日本学特殊講義 C II	修士：伝統文化と民衆世界 II	2
国際日本学特殊講義 D I	修士：日本の思想・西欧の思想 I	2
国際日本学特殊講義 D II	修士：日本の思想・西欧の思想 II	2

科目名	合同科目名	単位
国際日本学特殊講義E I	修士：史料から読む琉球とアジア I	2
国際日本学特殊講義E II	修士：史料から読む琉球とアジア II	2
国際日本学特殊講義F I	修士：戦後沖縄と対外関係 I	2
国際日本学特殊講義F II	修士：戦後沖縄と対外関係 II	2
国際日本学特殊講義G I	修士：仏教思想と仏教美術 I	2
国際日本学特殊講義G II	修士：仏教思想と仏教美術 II	2
国際日本学特殊講義H I	修士：越境時代の日本文化 I	2
国際日本学特殊講義H II	修士：越境時代の日本文化 II	2
国際日本学特殊講義J I	修士：データ分析法 I	2
国際日本学特殊講義K I	修士：データ分析法 II	2
国際日本学特殊講義L I	修士：サブカルチャー論 I	2
国際日本学特殊講義L II	修士：サブカルチャー論 II	2

### ③修士課程設置科目の履修について

修士課程設置科目は修了要件には含まれませんが、自由に履修することができます。他専攻が設置する修士課程設置科目についても同様です。

## 2. 授業科目担当者一覧

授業科目	担当教員名	単位	備考
国際日本学研究 I	指 導 教 員	2	
国際日本学研究 II	指 導 教 員	2	
国際日本学特殊講義 B I	滝 浦 真 人	2	修士・博士後期合同
国際日本学特殊講義 B II	滝 浦 真 人	2	修士・博士後期合同
国際日本学特殊講義 C I	ヤナ・ウルバノヴァー	2	修士・博士後期合同
国際日本学特殊講義 C II	横 山 泰 子	2	修士・博士後期合同
国際日本学特殊講義 D I	安孫子 信	2	修士・博士後期合同
国際日本学特殊講義 D II	安孫子 信	2	修士・博士後期合同
国際日本学特殊講義 E I	得 能 壽 美	2	修士・博士後期合同
国際日本学特殊講義 E II	得 能 壽 美	2	修士・博士後期合同
国際日本学特殊講義 F I	明田川 融	2	修士・博士後期合同
国際日本学特殊講義 F II	明田川 融	2	修士・博士後期合同
国際日本学特殊講義 G I	高 橋 悠 介	2	修士・博士後期合同
国際日本学特殊講義 G II	高 橋 悠 介	2	修士・博士後期合同
国際日本学特殊講義 H I	湯 本 豪 一	2	修士・博士後期合同
国際日本学特殊講義 H II	湯 本 豪 一	2	修士・博士後期合同
国際日本学特殊講義 J I	田 中 邦 佳	2	修士・博士後期合同
国際日本学特殊講義 K I	田 中 邦 佳	2	修士・博士後期合同

※法政大学大学院学則の授業科目一覧表に記載のある科目で、上記一覧表に記載のない科目は、2020年度休講です。

### 3. 講義概要 (シラバス)

授業科目の講義概要および教員の主要研究業績については、Web シラバスを参照してください。  
Web シラバス URL : <https://syllabus.hosei.ac.jp/>